

分野	農業水利改良			事業番号	49	事業名	県営かんがい排水事業 (基幹水利施設ストックマネジメント事業)			
市町村名	上田市、青木村	ふりがな 箇所名	かわにし 川西	事業年度 (完了年度は見込み)	H24 年度 ~		H27 年度			
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	調整池補修工 1式 電気設備工 1式 ゲート類 1式				H23年度末 事業進捗率	0 %			
	H24年度以降実施内容	同上				本工事費等ベース	0 %			
	H24年度実施内容	ゲート類 1式				用地補償費ベース	- %			
	年度	全体事業費	H22年度まで	H23年度	H24年度	H24年度以降残				
	事業費計(千円)	143,000	0	0	15,000	143,000				
財源内訳	国庫支出金	71,500	0	0	7,500	71,500				
	その他	35,750	0	0	3,750	35,750				
	県債	32,000	0	0	3,000	32,000				
	一般財源	3,750	0	0	750	3,750				
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価			ランク	評点	
	必要性 (20)	受益面積	500ha以上		200ha以上500ha未満	200ha未満		A	3	
		施設危険度	人家等への災害が予想		農地への災害が予想	災害が予想されない			5	
		地域用水機能	地域用水機能を有する		地域用水機能有しない				7	
		小計							15	
	重要性 (20)	市町村計画での位置づけ	位置づけあり		位置づけなし		B	10		
		県農政の重要施策への取組み	2つ以上推進		1つ推進			3		
		設計上の環境配慮項目	2項目以上配慮		1項目配慮			1		
	小計						14			
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)	B/C1.2以上		B/C1.1以上1.2未満	B/C1.0以上1.1未満		B	5	
		早期発現度(効果発現まで)	5年以内		6年以上10年未満		11年以上		5	
		地域特有の取組み	2項目以上		1項目		なし		1	
		小計							11	
	緊急性 (25)	用水不足又は排水不良	受益の50%以上		受益の30%以上50%未満	受益の30%未満		A	10	
		応急対策の実施状況	応急対策を実施中		応急対策を過去に実施		応急対策を未実施		8	
		維持管理費節減	50%以上		30%以上50%未満		30%未満		7	
		小計							25	
	計画 (20)	地域からの要望	地域住民の内発的な活動が強い		市町村からの要望がある		特に要望ない	B	6	
		事業情報の共有	関係者以外に広く周知		関係者を中心に周知		特に周知してない		3	
		住民参加の状況	住民が計画策定に直接参加		住民や市町村の意見を計画策定に反映		住民意見は反映していない		4	
		小計							13	
	費用対効果(B/C)	1.53			評価の合計			A	78	
	事業周辺環境	事業実施に至る歴史的背景	本地区は千曲川から取水している揚水ポンプ等、昭和44年から53年にかけて建設された基幹水利施設で、419haの農地へ用水を供給している。施設は川西土地改良区により維持管理されているが、築造から30年余りが経過し、近年では揚水ポンプ等の故障や管路の劣化が見られ、維持管理に支障を来しているほか、突発的な稼働停止となる危険性が高い状況にある。							
		地域からの要望経緯	施設の老朽化に伴う劣化が進み、近年は管路が表面腐食により破管するなど維持管理に支障を来していることから、川西地区土地改良区から改修要望があり、平成22年度から事業化に向けた検討を行っている。							
		事業説明等の経緯	川西地区土地改良区との協議を進めると共に、土地改良区総代会において施設の現状及び事業化の説明を行っている。平成23年3月の土地改良区理事会で本地区の計画について了解が得られている。また、土地改良区は広報誌の配布により受益者へ計画を周知していく予定。							
環境・景観への配慮項目		特になし。								
他事業・プロジェクトとの関連		特になし。								
特記事項	特になし。									
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他					
部意見	千曲川から取水している揚水ポンプの電気盤等、施設の老朽化が進んでおり、必要性、緊急性が高い。既存施設の補修対策により、効率的な更新整備を行う。			政策評価課 見	緊急性が高く、必要性も認められる。					